

第144号

まつの社協だより

平成30年9月発行

編集・発行
社会福祉法人
松野町社会福祉協議会

〒798-2101
北宇和郡松野町大字松丸1661-13
TEL (0895) 42-0794
FAX (0895) 20-5311

松野を支える みんなの力に

感謝!



7月豪雨災害により被災した地域において、ボランティアによる泥だしや片付けなどの支援活動や、避難所への食の支援が行われました。多くのボランティアの方々の「松野への思い」が、「ふだんの暮らし」を取り戻す大きな力になりました。

このたびの災害に際し、ボランティア活動や災害ボランティアセンターの運営など、多方面に渡ってご支援いただき、心より感謝します。

第1期「松野町地域福祉活動計画」推進中!

“いまある支え合いを大切に 自分たちでまちづくり”

地区の
活動紹介

松丸地区

「お気軽街道(松)」

気軽に楽しく自由な発想で活動しよう!



「おきらく会」で
ミュージックケア



▲参加者みんなで食事会

計画づくりとともに結成された、松丸を良くする会「かれん会」。このメンバーが中心となり、高齢者の心と身体の健康づくりを目的とした「おきらく会」が開催されています。身体を動かしたり、笑ったり、ワイワイ食事したりしながら交流を深められていました。回を重ねるごとに参加者が増えているのは、楽しい活動の証拠!

▼ゲートボールで交流



「様々な世代が集い、知り合い、みんなの声を聞き、自分に出来ることを考えて、互いに支え合うことが当たり前の営みになるような地域を目指そう!」

この思いをみんなで共有するため、活動計画の説明会を富岡地区総会だけでなく、組単位でも丁寧にされていました。

昨年12月には、三世代でつどう会を開催し、サロン・分館・老人クラブなどが役割分担して、文化伝承や世代間交流、食事会をされ、チーム富岡の絆を深められました。

富岡地区

「いつまでもチーム富岡!」

豊かな人生を送っていくことが出来る地域をいつまでも残そう!



▲竹ぼうきづくり

【 共同募金配分金事業 】

- 平成29年度の募金実績 一般募金794,350円 歳末たすけあい315,100円
- 皆様からの温かい募金を財源に、下記のとおり活用させて頂きました。総事業費812,674円
 - 専門業者による遊具の点検。 54,000円
 - 母子父子家庭の児童・幼児を対象のクリスマスプレゼント事業。 98,513円
 - 地域福祉活動計画推進（10地区）、福祉学習に使用する備品の整備、中学卒業記念品、サロンやボランティア活動における助成。 660,161円
- 歳末たすけあい運動 民生児童委員の協力により、町内外182名を対象に、見守りを兼ね訪問活動を実施。 300,000円

【 まごころ銀行運営事業 】

○町民の方々の善意の寄付金を受付管理し、その健全な管理運営を行なうとともに、地域福祉活動や介護保険事業などへの活用を図った。

平成29年度の寄付受付状況

寄付目的	件数	金額（円）	割合（金額比%）
地域福祉事業へ	21	555,000円	40%
介護保険事業へ	9	190,000円	14%
法人へ一任	21	630,000円	46%
その他	0	0円	0%
合計	51	1,375,000円	100%

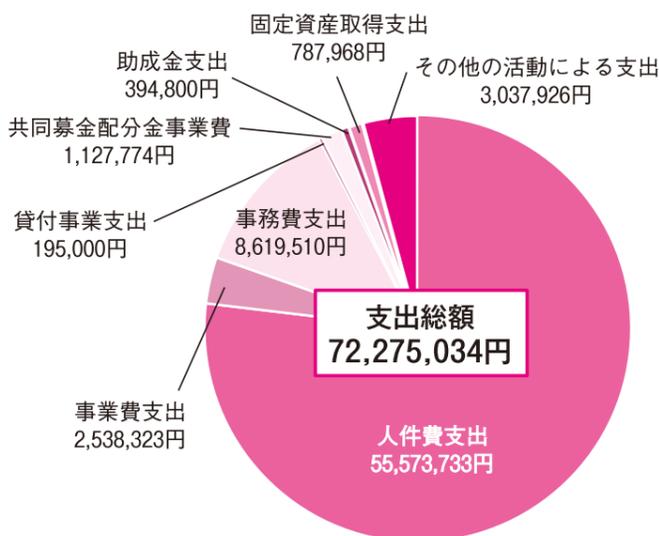
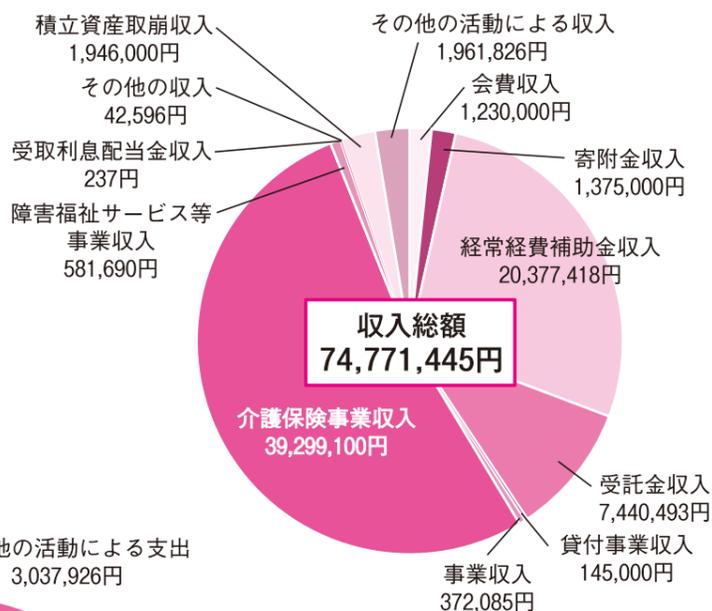
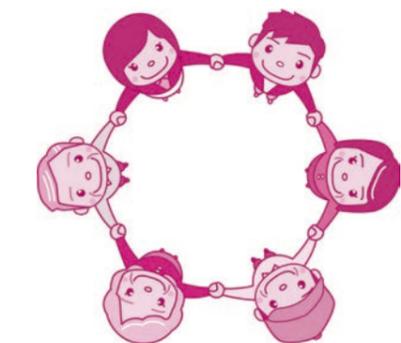
助成状況(公募)

No.	事業名	助成団体	助成額（円）
1	エフォーム購入事業	吉野生協 7歳少年団	154,000円

社協事業での活用

No.	事業名	内容	活用額（円）
1	地域福祉事業	活動費、広報費など	348,000円
2	介護保険事業	活動事務費など	252,000円
合計			600,000円

【 収支決算 】



収支差額 2,496,411円

詳しい内容はホームページに掲載しています。
<http://matsuno-syakyo.or.jp/>

事業報告 決算報告

平成29年度の事業報告ならびに収支決算について、主な内容を報告します。

【 法人運営事業 】

- 会議・各種大会の開催 敬老式・戦没者追悼式の開催 少年の日を祝う会への助成
- 社協会費募集結果 総件数 1,196件 会費金額 1,230,000円
- 松野町老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・遺族会の事務局として支援
- 日赤奉仕団の支援(会議・ボランティア等の支援) 母子寡婦福祉協議会(事業費支援)
- 日本赤十字社募金 社資募金額実績 615,000円

【 地域福祉推進事業 】

- 第1期地域福祉活動計画の推進 「いまある支え合いを大切に自分たちでまちづくり」を基本理念に、5ヵ年計画のスタート年度にあたり、周知・広報に重点的に取り組むとともに、各地区の活動支援を行った。
- ボランティア活動の支援 施設や団体等の要望により、ボランティアの仲介を行い、活動の拡張を図った。福祉ボランティアグループ総会開催、研修実施。朗読ボランティア「虹」の活動支援。見守り型給食サービスをボランティアと協働して実施。（年24回）
- 福祉教育の取り組み ふだんの暮らしをしあわせにするという視点で福祉を身近に感じ、みなともに幸せに暮らしていくために必要なことや出来る事を考えるきっかけづくりとして学校等と協働し取り組んだ。
- 生活支援体制整備事業 町からの受託により生活支援コーディネーター業務を実施し、町内のニーズや状況把握をするため、外出機会のアンケートを行った。
- 生活困窮者自立支援事業 県からの受託により「暮らしの相談支援室」を開設。多様で複合的な課題の解決に向け、総合的な相談を受け付けるとともに、家計相談支援事業も実施した。年間相談件数 78回
- 『福祉のつどい』の開催 福祉問題をより身近に感じ、福祉に関する理解と関心を高めることを目的とし「笑い与健康」をテーマに子どもから大人まで地域の様々な人が参加できるよう講演会とイベントを行った。
- ふれあい・いきいきサロンの支援 情報交換、ふれあい、心身の健康づくりや生きがいづくりを目的とした住民主体の活動を支援した。（町内9グループ）また介護者自身のリフレッシュ、情報交換の場として介護者サロンを実施した。
- 生きがい活動支援通所事業の実施 おおむね65歳以上の方を対象に、介護予防と自立的生活が送れるよう、社会参加を推進し、健康講座や趣味の創作活動を支援した。（町内6会場、参加者62名）
- 子育て支援への取り組み 子育て支援センター・日赤奉仕団と協働し、子育て世代の孤立防止や、世代間交流を行った。
- 心配ごと相談事業 実施回数 年間12回（内、弁護士相談2回/年）年間相談件数 5件
- 成年後見人の実施 法定後見人として、被後見人の財産管理と身上監護を行った。
- 生活福祉資金貸付事業（県社協受託） 貸付実績 2件 3,402,000円
- 小口資金貸付事業 貸付実績 11件 256,000円（29年度末貸付総額）

【 在宅福祉サービスの推進事業 ～介護保険事業～ 】

- 居宅介護支援事業 利用者のケアプランの作成や相談支援活動を行い、利用者が健全で安らかな在宅生活を送れるよう、また、家族の介護負担の軽減が図れるよう努めた。
- 訪問介護事業 生活援助や身体介護を行い日常生活動作の改善や、生活の質を高める介護に努めた。
- 訪問入浴事業 移動入浴車にて、寝たきりの高齢者の身体機能回復や清潔を保ち、在宅福祉向上に努めた。